

美しい時代へ——東急グループ



# Kengo Kito

## Migration

五島記念文化賞 美術新人賞研修帰国記念

### 鬼頭健吾 Migration “回遊”

2015年1月24日(土) - 3月22日(日)

群馬県立近代美術館 2階 展示室5

開館時間：9:30～17:00 (入館は16:30まで)

休館日：月曜日

観覧料：一般 300(240)円、大高生 150(120)円 ( )内は20名以上の団体割引料金

\*中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

主催：群馬県立近代美術館

助成： 五島記念文化財団

協賛：ガトーフェスタ ハラダ

協力：ケンジタキギャラリー／rin art association

《active galaxy》2014年 ガトーフェスタ ハラダ 本社ギャラリーでの展示風景  
撮影：木暮伸也

群馬県立近代美術館  
THE MUSEUM OF MODERN ART, GUNMA

現在ベルリンを拠点に活動する鬼頭健吾は、  
 フラフープやパラソル、スカーフなどの既製品を  
 大量に繋ぎ合わせた、大規模なインスタレーションで  
 知られています。絡まり合っただけで遺伝情報を伝える染色体、  
 あるいはインターネットのウェブのように限りなく  
 増殖するシステムを思わせるその作品は、  
 展示空間を超えて無限の広がりを感じさせます。  
 私たちの知覚は、世界の全体をとらえることはできません。  
 鬼頭はその一部を切り取って提示することで、  
 私たちの想像力を導き出すのです。  
 今回ご紹介するのは、  
 カラフルなアクリル板が差し込まれた  
 ポストカードスタンドを展示室に点在させる  
 インスタレーション《active galaxy》です。  
 ランダムに回転するポストカードスタンドの間を回遊する私たちは、  
 アクリル板が反射する光、透過する光の乱舞に取り囲まれます。  
 2013年オランダで初めて発表されたこの作品は、  
 2014年6月のガトーフェスタ ハラダ 本社ギャラリー(高崎)での  
 展示を経て、今回さらなる進化を見せることでしょう。  
 本展は、東京と高崎の3会場で同時開催される3つの個展の一つに  
 位置づけられます。それぞれの会場を巡り、  
 鬼頭健吾が見せる様々な表現をお楽しみください。

鬼頭 健吾 (きとう・けんご)

1977年愛知県名古屋生まれ。2001年名古屋芸術大学美術学部絵画科洋画  
 コース卒業。2003年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了。99年、  
 アーティストによる自主運営スペース「アートスペースdot」(西春町、愛知県)の  
 設立、運営に参加するなど大学在学中から活動を始め、2003年には「群馬青年  
 ビエンナーレ'03」に入選。以降、インスタレーションをはじめ絵画や立体など  
 多様な表現方法を用いた作品を国内外で発表している。2008-09年、五島記念文  
 化財団の助成を受けニューヨークに滞在。2010年、文化庁新進芸術家海外研修  
 員としてドイツ、ベルリンに渡り、現在も同地を拠点に活動。主なグループ展に  
 「ペリー ペリー ヒューマン」(豊田市美術館、2005年)、「六本木クロッシング  
 2007:未来への脈動」(森美術館、2007-08年)、「アーティスト・ファイル2011—  
 現代の作家たち」(国立新美術館、2011年)など。

# Kengo Kito

## Migration

【関連展示】

本展のほか東京、高崎の2会場で  
 鬼頭健吾の個展が同時開催されます。

### Reflection “ 反映 ”

2015年1月16日(金)～2月28日(土)  
 12:00～19:00 [日・月・祝休み、入場無料]  
 ケンジタキギャラリー／東京  
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-18-2-102 Tel.03-3378-6051



《such a perfect day》2014年 撮影:木暮伸也 (参考図版)

### Symbiosis “ 共生 ”

2015年1月24日(土)～2月12日(木)  
 10:00～19:00 [会期中無休、入場無料]  
 ガトーフェスタ ハラダ 本社ギャラリー  
 〒370-1301 群馬県高崎市新町1207 Tel.0274-40-3622



《untitled(hula-hoop)》2013年 エルミタージュ美術館(ロシア)での展示風景 (参考図版)

【関連イベント】

#### ○鬼頭健吾 × MADLICK トーク & ライブ

1月25日(日) 15:00～17:00 [要観覧料・申込不要]  
 鬼頭健吾によるギャラリー・トーク 15:00～  
 MADLICKによるライブ 16:00～

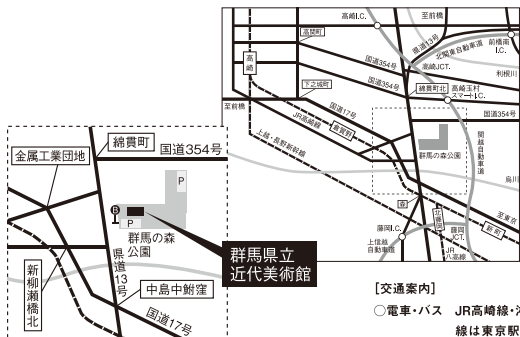
鬼頭健吾が今回の展示作品や自らの制作活動について解説するギャラリー・ト  
 ークに引き続き、ベルリンを拠点に活動するテクノ・ポップ・デュオ、MADLICKに  
 よるライブをおこないます。鬼頭健吾のインスタレーションとMADLICKのダン  
 ス・サウンドがコラボレートする、この日限りのスペシャルなイベントです。

#### ○学芸員による作品解説会

2月4日(水)、3月7日(土) 14:00～14:30 [要観覧料・申込不要]



MADLICK



【同時開催】  
 群馬青年ビエンナーレ2015  
 2015年1月24日(土)～3月22日(日)  
 【群馬県立館林美術館のご案内】  
 ダイアローグ—対話するアート  
 2014年12月20日(土)～2015年4月5日(日)

- 【交通案内】
- 電車・バス JR高崎線・湘南新宿ラインまたは上越・長野新幹線で高崎駅下車(新幹線は東京駅より約60分)。JR高崎駅東口より、市内循環バスぐるりん「群馬の森線」9系統(約38分)、10系統(約26分)、または「岩鼻線」15系統(約25分)で、いずれも「群馬の森」下車(200円)。
  - タクシー JR高崎駅東口より約20分。JR新町駅より約10分。
  - 車 関越・上信越自動車道の「藤岡IC」高崎方面出口より出て、県道13号を前橋方面に向かい約10分。関越自動車道の「高崎玉村スマートIC」より、国道354号を高崎方面に向かい、県道13号を左折し約8分。北関東自動車道の「前橋南IC」より、県道13号に出て藤岡方面に向かい約15分。県立公園「群馬の森」大駐車場をご利用ください(無料)。

## 群馬県立近代美術館

THE MUSEUM OF MODERN ART, GUNMA

〒370-1293 高崎市綿貫町992-1 群馬の森公園内  
 Tel.027-346-5560 Fax.027-346-4064  
<http://mmag.pref.gunma.jp/>